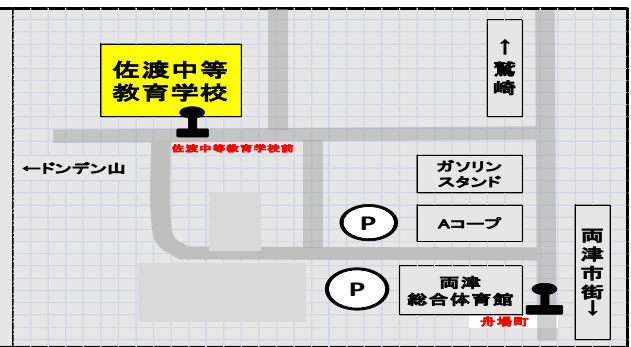




新潟県立佐渡中等教育学校



基本情報	学 科	普通科（後期課程）							
	所 在 地	〒 952 - 0005 佐渡市梅津1750番地							
	T E L	0259-27-3138	(代表)	F A X	0259-27-2637				
	E メ ー ル	school@sado-ss.nein.ed.jp							
	U R L	http://www.sado-ss.nein.ed.jp							
	学校規模	課程	前期課程			後期課程			計
		生徒数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	
5月1日現在	学級数	1	1	1	1	1	2	173	
創 立	2007（平成19）年 11月 1日								

【6年間を見通した教育活動により、地域社会に貢献する態度や資質を育成する学校】

- ・夢の実現に向けた確かな学力を保障するために、6年間を見通したきめ細かな教育活動を行い、個別最適な学びと協働的な学びにより、社会で求められる学力を育成する。
- ・豊かな人間性と世界的視野を身に付けるために、異学年や海外異文化交流により、多様な価値観を理解し他者と協働してたくましく自立した人材を育成する。
- ・佐渡の歴史と文化の学びをとおして、ふるさと佐渡の誇りと愛着を育み、地域協働・探究学習・体験活動等により、持続可能な島づくりに貢献する態度や資質を育成する。

グローバル・ポリシー

- ①幅広い教養、課題解決力、主体的に学ぶ姿勢を身に付け、進路希望を実現できる力を育成します。
- ②健全な心身を育てるとともに、グローバル社会で活躍できるコミュニケーション能力を育成します。
- ③多様な価値観を認め合い、人権を尊重することの大切さ、いじめを決して許さないことを学び、他者を思いやる心を育成します。
- ④変動する社会において他者と協働しながら自己肯定感を身に付け、力強く生きていくことのできる生徒を育成します。
- ⑤郷土の歴史と文化に愛着を持ち、地域社会に貢献する態度を育成します。

学校の特色

- ①6年間の一貫教育の強みを生かした学習活動やキャリア教育により、全職員で生徒の学力向上を支援するとともに進路意識の啓発を図る。そのことにより、高いレベルでの自己実現を目指す。3年生の途中から高校の内容を先行して学習することが特長である。
- ②本校は、「佐渡の、新潟県の、世界の担い手を育てる」学校として、ユネスコスクールに指定されている。前期課程ではスクールカルチャーとして能楽を学ぶ。また3年生では課題解決型職場体験、後期課程では佐渡教育コンソーシアムの支援を受けた探究活動に力を入れており、地域課題を設定しその解決策を発表する探究活動を行っている。
- ③4年生では将来の進路選択につながる大学見学・講義体験、異文化理解を深めるための海外研修を実施している。

学校生活	時間(通常時)	8時 40分始業			
		【前期課程】	48分授業 × 6時間	15時 13分放課	
		【後期課程】	48分授業 × 7時間	16時 8分放課	
部活動	運動部	陸上競技部、バスケットボール部、バレーボール部、卓球部（前期のみ）			
	文化部	吹奏楽部、総合文化部（芸術・科学）、グローバルアクト探究部			
進路状況 (R6.3月卒)	卒業者数	37 人中	大学等進学者数 28人 専門学校進学者数 6人	就職者数 1人 その他 2人	

学校納付金

制服（男子50,061円、女子52,575円）、体操着（17,820円）、内履き（4,500円）、通学用カバン（9,680円）、旅行積立金 約8,300円（月額）、その他 約13,900円（月額：教材費、給食費、PTA会費、生徒会費、進路費など）

※上記金額は前期課程1年生の昨年度の実績額です。後期課程進級時には、入学金(相当額)5,650円や授業料9,900円[月額]、教科書・副教材費などがかかります。